

Career Development through Temporary Agency Work
-Clerical Workers, Call Center Operators,
Engineers and Salespersons-

SATO Hiroki, MATSUURA Tamie, SHIMANUKI Tomoyuki,
TAKAHASHI Koji, NAKAMICHI Asako

RSI Research Paper Series No.14

Department of Research on the Staffing Industry,
Institute of Social Science, University of Tokyo

派遣という働き方を通じたキャリア形成

— 事務職、コールセンター・オペレーター、技術者、営業職 —

RSI Research Paper Series No.14

RSI

Research Paper Series

Department of Research on the Staffing Industry

派遣という働き方を通じたキャリア形成

— 事務職、コールセンター・オペレーター、技術者、営業職 —

佐藤博樹・松浦民恵・島貫智行・高橋康二・中道麻子

東京大学社会科学研究所人材ビジネス研究寄付研究部門
研究シリーズ No.14

東京大学社会科学研究所人材ビジネス研究寄付研究部門

目 次

はじめに

—派遣という働き方を通じたキャリア形成— 佐藤博樹 5

- I 研究の趣旨
- II 調査データと調査の実施体制
- III 調査結果の概要

第1部 分析編 11

第1章 職種別にみた派遣スタッフのキャリア形成 松浦民恵 13

- I はじめに
- II 主な属性
- III 就業の現状
- IV 就業経験やキャリア形成
- V 今後のキャリアに関する希望
- VI まとめ～職種別にみたキャリア形成の特徴

第2章 事務系派遣労働者のキャリア類型と仕事・スキル・賃金の関係 —派遣先企業と派遣元企業に関する就労パターンに注目して— 島貫智行 43

- I はじめに
- II 派遣労働者のキャリアの類型化
- III キャリア類型と仕事・スキル・賃金の関係
- IV キャリア類型と派遣経験期間の関係
- V まとめ

第3章	コールセンター・オペレーター派遣社員の就業意識とキャリアの実態と課題		
	—派遣先への定着志向・職業生活への満足度に基づく類型の比較分析を中心に—		
		中道麻子	71
	I はじめに		
	II コールセンターにおける雇用管理		
	III 使用するデータと分類方法		
	IV 職業生活全体への満足度・派遣先への定着志向に基づく派遣社員の類型比較		
	V まとめ—分析結果からの示唆		
第4章	派遣技術者の雇用形態と派遣先貢献意欲の規定要因	高橋康二	101
	I はじめに		
	II データと変数		
	III プロフィール		
	IV 就業実態		
	V 派遣先貢献意欲		
	VI 考察		
	VII 要約		
第5章	派遣営業職活用の現状と課題		
	—業務関与度の類型による分析—		
		松浦民恵	117
	I はじめに		
	II 使用するデータ		
	III 分析の方法		
	IV 類型別にみた派遣営業職の特徴		
	V まとめ		
第2部	資料編		143
	資料1 調査の概要		145
	資料2 予備調査・調査票		147
	資料3 調査票		149
	資料4 職種別集計結果		175
	資料5 調査画面上の制御、サンプルの除外、データの加工		206

【執筆者略歴】

佐藤博樹（さとう・ひろき） 1953年生まれ。東京大学社会科学研究所教授。主な共著に『人事管理入門』（日本経済新聞社、2002年）、『パート・契約・派遣・請負の人材活用』（日経文庫、2004年）、『不安定雇用という虚像：パート・フリーター・派遣の実像』（勁草書房、2007年）など。人事管理・産業社会学専攻。

松浦民恵（まつうら・たみえ） 1966年生まれ。東京大学社会科学研究所人材ビジネス研究寄付研究部門特任研究員（ニッセイ基礎研究所主任研究員）。主な論文に「派遣労働者のキャリア形成に向けて—ヒアリング調査による考察」『日本労働研究雑誌』No.582など。人的資源管理論専攻。

島貫智行（しまぬき・ともゆき） 1971年生まれ。山梨学院大学現代ビジネス学部専任講師。主な論文に「派遣労働者の人材マネジメントの課題」（共著）『日本労働研究雑誌』No.526、「派遣労働者の人事管理と労働意欲」『日本労働研究雑誌』No.566など。人的資源管理論専攻。

高橋康二（たかはし・こうじ） 1974年生まれ。労働政策研究・研修機構研究員。主な論文に「製品開発における派遣技術者の活用—派遣先による技能向上の機会提供と仕事意欲—」（共著）『日本労働研究雑誌』No.582など。産業社会学専攻。

中道麻子（なかみち・あさこ） 1971年生まれ。早稲田大学産業経営研究所助手。主な論文に「フランスにおける派遣社員への職業能力開発支援の取り組み」『日本労働研究雑誌』No.582など。労働経済・人事管理論専攻。

—東京大学社会科学研究所人材ビジネス研究寄付研究部門と研究シリーズについて—

人材ビジネス研究寄付研究部門は、市場環境のグローバル化や不確実性の増大、労働力供給構造の変化、労働法制の変化、人材ビジネスの発展を前提とした、企業の人材活用の現状と課題を論理的かつ実証的に明らかにすること、さらに、その研究成果をもとに、企業の人材活用ニーズを充足するうえで人材ビジネスに求められる経営戦略および人事戦略上の課題を検討することを研究課題としている。

当寄付研究部門は、株式会社スタッフサービス・ホールディングスの奨学寄附金にもとづき2004年4月に3年間の時限で設置され、2007年4月にさらに3年間の時限で更新されたものである。寄付研究部門は、奨学を目的とする民間等からの寄附金を有効に活用し、大学等の教育研究の活性化をはかるため、設置運営されている。

研究シリーズは、東京大学社会科学研究所人材ビジネス研究寄付研究部門の研究成果を掲載するものである。

2009年7月31日発行(非売品)

東京大学社会科学研究所人材ビジネス研究寄付研究部門 研究シリーズ No.14
派遣という働き方を通じたキャリア形成
—事務職、コールセンター・オペレーター、技術者、営業職—

発行所 〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1
東京大学社会科学研究所 人材ビジネス研究寄付研究部門
TEL 03-5841-4875 FAX 03-5841-4905

印刷所 株式会社カントー

【東京大学社会科学研究所人材ビジネス研究寄付部門研究シリーズ・バックナンバー】

No.1：佐藤博樹・佐野嘉秀・藤本真・木村琢磨『生産現場における外部人材の活用と人材ビジネス（1）』2004年10月。

No.2：木村琢磨・島貫智行・高橋康二『米国企業の人的資源管理と外部人材活用：1996－1997 NOSデータの再分析』2004年10月。

No.3：佐藤博樹・佐野嘉秀・木村琢磨・鹿生治行『設計部門における外部人材活用の現状と課題－『多様な人材の活用と製品設計の効率化に関する調査』の分析から－』2005年3月。

No.4：石原真三子・原ひろみ・佐藤博樹『日本企業の雇用行動の変遷についての研究－1995年～2001年について－』2005年7月。

No.5：佐藤博樹・佐野嘉秀編『製品設計分野における技術者派遣企業のキャリア管理』2005年10月。

No.6：佐藤博樹・佐野嘉秀・藤本真・木村琢磨・山路崇正『生産現場における外部人材の活用と人材ビジネス（2）』2005年10月。

No.7：堀田聡子・大木栄一・佐藤博樹『介護職の能力開発と雇用管理』2005年11月

No.8：佐藤博樹・佐野嘉秀・藤本真・木村琢磨『生産現場における外部人材の活用と人材ビジネス（3）-事例調査編-』2006年7月。

No.9：佐藤博樹・高橋康二・島貫智行『派遣スタッフの就業意識・働き方と人事管理の課題』2006年10月。

No.10：佐藤博樹・高橋康二・木村琢磨『登録型人材派遣企業の経営戦略と人的資源管理』2007年3月。

No.11：堀田聡子『訪問介護員の定着・能力開発と雇用管理』2008年3月。

No.12：佐野嘉秀・鹿生治行・高橋康二・山路崇正・中川功一『設計部門における外部人材活用の現状と課題（2）－事例調査編－』2008年8月。

No.13：佐藤博樹・佐野嘉秀・高橋康二・東秀忠『製品設計分野における技術者派遣企業のキャリア管理（2）－技術者個人アンケート調査から－』2008年10月。

【東京大学社会科学研究所人材ビジネス研究寄付部門資料シリーズ・バックナンバー】

No.1：佐藤博樹・佐野嘉秀編『人材ビジネスの現状と展望（1）－「第1回人材ビジネスの市場と経営に関する総合実態調査」集計結果－』2006年3月。

No.2：高橋康二著／人材ビジネス研究寄付研究部門監修『労働者派遣事業の動向－「労働者派遣事業報告書集計結果」に基づく時系列データ』労働新聞社，2006年8月。

No.3：佐藤博樹・佐野嘉秀編『人材ビジネスの現状と展望（2）－「第2回人材ビジネスの市場と経営に関する総合実態調査」集計結果－』2007年3月。

No.4：佐藤博樹・佐野嘉秀編『人材ビジネスの現状と展望（3）－「第3回人材ビジネスの市場と経営に関する総合実態調査」集計結果－』2008年4月。

No.5：佐藤博樹・佐野嘉秀編『人材ビジネスの現状と展望（4）－「第4回人材ビジネスの市場と経営に関する総合実態調査」集計結果－』2009年3月。

*研究シリーズは、東京大学社会科学研究所人材ビジネス研究寄付研究部門の研究成果を掲載するものである。なお、研究シリーズおよび資料シリーズの本文は部門のホームページ（ <http://web.iss.u-tokyo.ac.jp/jinzai/> ）よりダウンロードすることができる。